

## 派遣報告書（報告者：角田 剛史）

大会名	第 80 回南九州四県対抗バスケットボール選手権
開催地	鹿児島県 始良市蒲生体育館
日時	令和 07 年 4 月 26 日（土）
担当ゲーム 1	（女子） 鹿児島高校（鹿児島県） vs 小林高校（宮崎県）
クルー	CC:澤邊 匡佑 U1:角田 剛史 U2:小原 幸己
Pre-Game Conference	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● お互いの手の整理</li> <li>● タフコンタクトからの影響を見る</li> <li>● ローテーションはシンプル</li> </ul>	
Post-Game Conference	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小林の DF のファーストコンタクトは正当だったか。鹿児島が苦しんでいる場面がいくつかあった。プレッシャーによるものか、接触があり、影響が出ていたかを見極める必要があった。</li> <li>● ローテーションでは、ボールサイド 2 になったからといって、急がずシンプルに動く事も大事。逆サイドへのパスアウトがある事も踏まえてすぐ戻れる準備(バックステップ)も必要。しかし、逆サイドへのパスアウトがある事も踏まえて、すぐ戻れる準備も必要になる。</li> <li>● EOG、EOQ を意識して、最後まで取り組めた。</li> </ul>	
担当ゲーム 2	（女子） 小林高校（宮崎県） vs 明豊高校（大分県）
クルー	CC:澤邊 匡佑 U1: 藤田 学 U2: 角田 剛史
Pre-Game Conference	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1 試合目の反省を活かせる様に</li> <li>● ローテーションのタイミング</li> <li>● タフなボディーコンタクトの対応</li> </ul>	
Post-Game Conference	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分のプライマリーから始まったプレイに対して、アングルを変えることで逆に見えなくなり判定が出来なかった。ステイして判定することも大事。</li> <li>● タフなボディーコンタクトがあったが、ファールとわかっていてもケイデンスで判定が出来なかった。もっと積極的に笛を鳴らしてみるのも経験。</li> <li>● ダブルホイッスルがあった。プライマリーを尊重することが大事。</li> <li>● 目の前の判定を気にしすぎて、ローテーションのタイミングがずれてしまった。視野を広くして、クルーの動きも把握することで、うまくできる。</li> </ul>	

	第 80 回南九州四県対抗バスケットボール選手権
開催地	ビーラインスポーツパーク始良体育館
日時	令和 07 年 4 月 27 日 (日)
担当ゲーム 1	(男子) れいめい高校 (鹿児島県) vs 延岡学院 (宮崎県)
クルー	CC:中島 弘幸 U1:角田 剛史 U2:前原 早希
Pre-Game Conference	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 動画を見ながらのメカニクスの確認。</li> <li>● スクリーン・トラベリングについて</li> <li>● 留学生ビックマンへの対応 (OF・DF)</li> </ul>	
Post-Game Conference	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ボールサイド 2 に対して、スイッチするタイミングが掴めず、C に苦しい思いをさせてしまった。</li> <li>● 日本人同士のマッチアップで、コンタクトで鳴らさず影響まで見て判定ができた。</li> <li>● スタート T フィニッシュ C での判定を、クルー間でアイコンタクトをしてプライマリーを尊重することができた。</li> <li>● 選手との距離感を掴めるように、もっと予測して動くことが必要。</li> </ul>	
今大会に参加しての感想など	
<p>2 日間を通して感じたことは、まだまだ経験が足りていないと感じました。B 級になり 2 年目ですがもっと 1 年目にできた事があったと思います。今回、不安はたくさんありましたが、鹿児島の皆様をはじめ、他県の審判員の皆様経験を積めた事が、次へのステップアップに繋がっています。</p> <p>ただ、判定に対してもそうですが、メカニクス・ローテーションのタイミング・プライマリーの理解を深めるためにも、今まで以上に経験を積んでいく必要があると感じました。</p> <p>ローテーションするときは、判定していない。(ベンチ・選手) は関係ないため、いろいろと考えず動く事が必要。</p> <p>また、コミュニケーションを取れるように、ベンチや選手に対して対応できるようメンタルも強くなりたいと感じました。</p> <p>今大会の開催に際し、事前準備から多大なるご尽力とご配慮いただきました、鹿児島県バスケットボール協会の皆様、関係者の皆様に感謝申し上げます。</p> <p>また、南九州四県対抗バスケットボール選手権大会への派遣をいただき、経験を積ませていただきました、大分県バスケットボール協会の皆様に感謝申し上げます。引き続き研鑽を積んでいきます。</p>	